

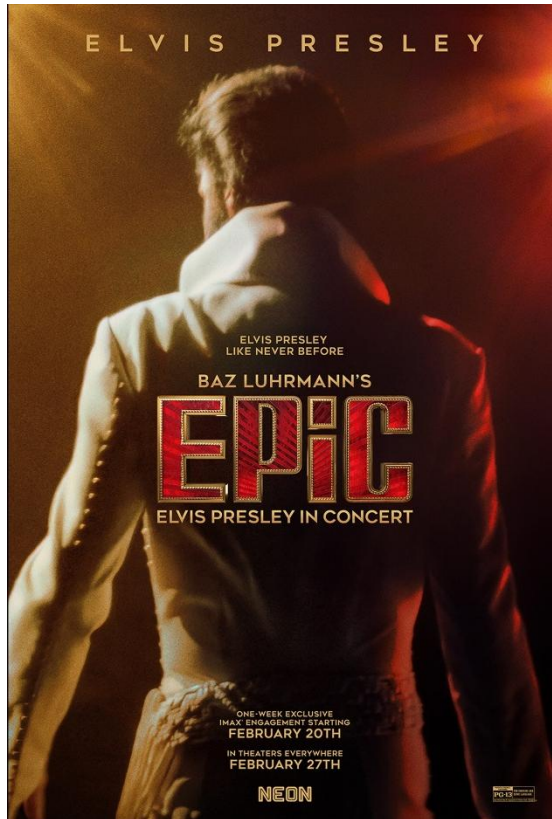
報道関係者各位

2026年6月18日

アカデミー賞受賞監督バズ・ラーマンが手掛けた『EPiC』が
日本全国のIMAXシアターで公開中！
『エルヴィス』から生まれた新たな物語が示す
オーセンティック・スタジオのコンテンツ主導によるブランド価値拡張戦略

グローバルなスポーツ、メディア、エンターテインメント、ライフスタイルプラットフォームである「オーセンティック・ブランドズ・グループ（Authentic Brands Group）」（以下、「オーセンティック」）は、象徴的な知的財産（IP）の長期的価値を、プレミアムコンテンツ、商品、体験を通じて拡張するという戦略の一環として、『EPiC：エルヴィス・プレスリー・イン・コンサート』を日本で公開いたします。オーセンティック・スタジオが制作を手掛けた本作は、2026年5月15日（金）よりIMAX公開限定、5月22日（金）より日本全国で公開しています。

今回の発表は、オーセンティックがストーリーテリングを通じてファンとのエンゲージメントを深めるとともに、ブランドが持つ文化としての価値を高めながら、グローバルにおけるビジネス機会の創出とあらゆる顧客接点でのブランド活性化を推進していく姿勢を示すものです。



■『エルヴィス』から生まれた新たな物語—『EPiC』誕生の裏側

世界的ロック・アイコンである、エルヴィス・プレスリーの没後約50年。オーストラリアの国民的監督バズ・ラーマンにより蘇った、伝説のコンサート映画『EPiC：エルヴィス・プレスリー・イン・コンサート』が、2026年5月15日（金）よりIMAX限定上映を開始し、5月22日（金）より全国90スクリーン以上にて一般公開されました。また、デジタル配信は2025年7月1日（水）を予定しています。

また、5月22日（金）から6月21日（日）の期間、東京・パルコシアターにて、映画公開に合わせた特別展示会も開催しております。

『EPiC／エピック：エルヴィス・プレスリー・イン・コンサート』は、2022年に大ヒットした伝記映画『エルヴィス』から生まれた新たな物語となっています。『エルヴィス』は世界的な興行成功を収め、エルヴィス・プレスリーというIPの価値を改めて世界へ証明しました。

その制作過程で、バズ・ラーマン監督チームは、ハリウッドの大手映画スタジオに保管されていた約59時間に及ぶ未公開の映像・音声アーカイブを発見し、そこには、1970年代のライブ映像やリハーサル風景、さらにエルヴィス・プレスリー本人の肉声など、貴重な素材が数多く含まれていました。

当初は『エルヴィス』の制作資料として活用される予定でしたが、ラーマン監督は新しい作品への可能性を感じ、未公開アーカイブを修復・再構築し、“エルヴィス本人が語りかけるコンサート体験”として誕生させたのが『EPiC』です。

本作は単なるコンサート映画にとどまらず、1つの作品の制作過程から新たなコンテンツやストーリーが生まれていくことを示す、オーセンティックならではのIP価値拡張を象徴する作品となっています。

■『EPiC』が示す、オーセンティックのブランド価値拡張戦略

オーセンティック・ブランズ・グループは、文化・エンターテインメント・テクノロジーの交わる領域で事業を展開するグローバルコマースプラットフォームです。コンテンツ、消費者向け商品、体験からなる強力なエコシステムを通じて、ファッション、スポーツ、エンターテインメント、ライフスタイルにわたるブランドの文化的な存在感を高めるとともに、ファンとのつながりを深め、長期的価値を創出しています。

今回の映画『EPiC』では、バズ・ラーマン監督をはじめとする世界的クリエイター陣とともに、エルヴィス・プレスリーという世界的アイコンの価値を新たな形で表現しています。IMAX上映や劇場配給を通じてグローバルに展開されるだけでなく、本作を起点に、新番組やグッズ、長編コンテンツなど多角的なコンテンツ開発へとつなげることで、ブランド価値のさらなる拡張を図っています。



■IP 価値拡張を担う「オーセンティック・スタジオ」

オーセンティック・スタジオは、オーセンティックのグローバル・ブランドプラットフォームを支えるコンテンツ制作部門であり、ブランドおよび IP の価値向上を担う中核組織です。フルサービス型スタジオとして、自社 IP の独自の世界観を活かした映画、テレビ、音声コンテンツ、デジタルコンテンツの企画・開発・制作を行っています。制作レーベルには、デビッド・ベッカムの「スタジオ 99」、シャキール・オニールの「ジャージー・レジェンズ」や、「スポーツ・イラストレイテッド・スタジオ」、「オーセンティック・プロダクションズ」が含まれ、象徴的ブランドを新しい世代へ届け、ライセンス、パートナーシップ、消費者向け商品、ライブ体験にわたる機会を創出するオリジナル番組を制作しています。

代表作には、2024 年エミー賞の「優秀ドキュメンタリー・シリーズ賞」を受賞した Netflix 作品『BECKHAM』や、シャキール・オニールが Reebok の再建を牽引する姿を描いた『Power Moves』などがあり、現在は 15 作品以上を開発中です。

authentic

AUTHENTIC BRANDS GROUP

オーセンティック・スタジオは、Netflix、Amazon、HBO、ABCなどのグローバルプラットフォーム向けにプレミアムコンテンツを開発し、エルヴィス・プレスリー、Sports Illustrated、デビッド・ベッカム、シャキール・オニールといった知的財産を軸に、マルチメディア・ストーリーテリングを拡大しています。

■オーセンティック・ブランズ・グループ（オーセンティック）について

オーセンティック・ブランズ・グループ（オーセンティック）は、スポーツ、メディア、エンターテインメント、ライフスタイルを網羅するリーディング・プラットフォームです。世界で最も象徴的で愛されている知的財産を保有するオーセンティックは、ブランド買収と投資を通じて、すべてのステークホルダーにとって長期的な価値を創造します。

デジタルファーストでアセットライトなプラットフォームであるオーセンティックは、文化、商取引、テクノロジーの交差点に位置しています。力強いストーリーテリング、プレミアムコンテンツ、そして記憶に残るライブ体験を通じて、ブランドに命を吹き込み、ファンダムを育みます。150カ国に約2,000社の最高クラスのライセンスパートナーと広範な流通ネットワークを擁するオーセンティックのブランドは、世界中で年間380億ドル以上のシステム全体の売上高を生み出しています。

オーセンティックの多様なポートフォリオは50を超えるブランドを網羅し、ソーシャルメディアのフォロワー数は約10億人に上ります。取扱ブランドには、Reebok、チャンピオン、シャキール・オニール、デビッド・ベッカム、ケビン・ハート、スポーツ・イラストレイテッド、エルヴィス・プレスリー、モハメド・アリ、マリリン・モンロー、ゲス、ノーティカ、エディー・バウアー、ラッキーブランド、ナイン・ウエスト、ブルックス・ブラザーズ、ジュースークチュール、ヴィンス・カムート、アイゾッド、ヴァン・ヒューゼン、ドッカーズ、テッド・ベイカー、ハート・シャフナー・マルクス、ヴィンス、バーニーズ・ニューヨーク、ジュディス・リーバー、クイックシルバー、スパイダー、ビラボン、ボルコム、ロキシー、RVCA、DC シューズ、プリンス、スペリー、ハンターなどが含まれます。

■会社概要

会社名 : オーセンティック・ブランズ・グループ

代表者 : ジェイミー・ソルター（創業者／会長兼 CEO）

ホームページ : <https://corporate.authentic.com/>

LinkedIn : <https://www.linkedin.com/company/weareauthentic/posts/?feedView=all>

Instagram : <https://www.instagram.com/authentic/>
